

平成 25 年 10 月 24 日 00141 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

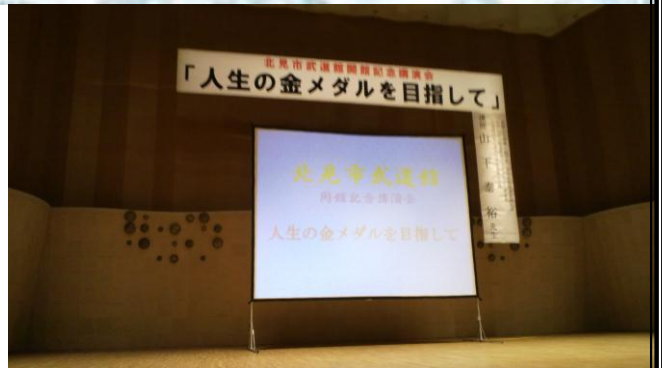
## ニュースレター【事務局情報】山下泰裕先生が北見市で講演をしてくれました！

10月18日(金)午後6時 北見市芸術文化ホールにおいて、この度完成した北見市武道館の開館を記念し、山下泰裕先生が「人生の金メダルを目指して」と題して基調講演を行いました。東海大学副学長に加え、全日本柔道連盟の副会長にも就任され、大変多忙の中北見市に来てくれました。山下先生は講演の冒頭で愛媛県

立武道館を例にし、「武道団体が力を合わせ、青少年の心身共に健全な育成を図ってほしい」と団体の団結を呼びかけました。又、講演では「何時までも夢を持ち続けることが大事」と熱く呼びかけました。

## 北見市武道館開館記念第18回北見市総合武道祭開催！

10月19日(土)午前11時 北見市武道館において、北見市武道館開館を記念して「第18回北見市総合武道祭」が開催されました。北見市の武道8団体に加え、柳生心眼流兵法(仙台市)北海道なぎなた連盟(札幌市)を招待し、公開演武が披露されました。会場の北見市武道館には1000人を超える観衆が日頃、目にすることが出来ない10団体の武道演武に見入っていました。



## 連載 中国「老子」の思想 二十五章 人間の偉大さ

天地が生ずる以前に、すでにある物が存在した。その物は、混沌として形容しがたく、感覚で捉えることはできない。他に依存せぬ独立の存在で、そのはたらきは時間空間を超越して止むことがない。これが天地の母である。

この物は、限定できないから、名づけられない。かりに名づけて「道」とよぶ。だが、ひとつのことばではいいつけられない。それが偉大であるゆえに、強いて名づけて「大なるもの」といおう。この大なるものは、どこまでも行きわたって止(とど)まらないから、「逝(ゆ)くもの」といおう。この逝くものは、無限の過去から無限の未来へわたるから、「遠いもの」といおう。この遠いものは、常に反対の状態へと移行することによって無限の動きを保つから、「反(かえ)るもの」といおう。

「道」は大なるものである。そして、この「道」の現れである「天」も大である。「地」も大である。「道」を認識する「人」も大である。宇宙間の四大において、「人」はその一を占めているのである。

「人」は大なるものであるからには、その大の根元である「地」と一体化し、「天」と一体化し、「道」と一体化し、「道」に内在する「自然」の妙理と一体化することができるのである。原文:有物混成、先天地生。寂兮寥兮。獨立而不改、周行而不殆。可以爲天下母。吾不知其名。字之曰道。強爲之名曰大。大曰逝。逝曰遠。遠曰反。故道大。天大。地大。王亦大。域中有四大、而王居其一焉。人法地、地法天、天法道、道法自然。二十六章に続く